

アルコールチェック用検知管 参考資料

飲食物の中にはパンや味噌のように酵母による発酵によって製造工程でアルコールが生成されるものや、洗口液のように製品そのものにアルコールが含まれているものがあります。そのため、飲食後すぐに測定を行うと、口腔内に残ったアルコールに反応して変色を示す可能性があります。

例) 酒類以外にアルコールを検知する可能性のある飲食物

パン	菓子（焼き・揚げ）
スモーク加工肉	麺類
味噌汁	果実飲料
納豆	栄養ドリンク
漬物	洗口液

飲食後は5分以上時間を空けてから呼気を採取してください。